お客様各位

株式会社シーエムエス

次亜塩素酸水に関する NITE (製品評価技術基盤機構) に対する見解

「次亜塩素酸水」についてのファクトシートが NITE(製品評価技術基盤機構)から発表されました。NITE の資料は 2020 年 5 月 2 9 日の知見に基づき作成された新型コロナウイルスに対する中間報告ですが、弊社の見解をお知らせいたします。

1、グリーンアクアについて

弊社グリーンアクアは塩水を電気分解 (無角膜層) して生成される弱アルカリ電解水です。 2つの原料 (塩・水) は製品の安全性、安定性を保つため、塩は純度の高い電解水生成原料 塩を使用しております。水はクリーンミリューシステム (RO 逆浸透膜方式) により不純物 を取り除き限りなくゼロに近い純水を使用して電解をしております。

PH 値も弱アルカリという事から、今回の報道にあります「次亜塩素酸水」は強酸性、弱酸性、微酸性次亜塩素酸水が検証の指標となっており、弊社グリーンアクアは PH 値、濃度も異なります。

2. グリーンアクアの安全性/噴霧

グリーンアクアの安全性については、一般財団法人日本食品分析センターにて表題、急性経口毒性試験(2015年6月15日取得)、眼刺激性試験(2015年6月25日取得)、皮膚一次刺激性試験(2015年6月18日取得)検体(グリーンアクア電解水原液)で試験しており安全性については確認しております。安全性についての試験報告書についてはお申し出がございましたら対応させて頂きます。

3. 新型コロナウイルスの有用性

新型コロナウイルスの有用性については、複数の検査機関に検査を依頼いたしましたが、 「新型コロナウイルスの試験は現時点でまだ検査できない」との回答でした。今後、検査機 関で検査できる体制になりましたら、改めて新型コロナウイルスに対してのグリーンアク アの有用性についての試験を行いたいと考えております。

4. 今回の報道について

今回の報道は新型コロナウイルス (COVID-19) のパンデミックにより、アルコールに代わる除菌製品として注目を浴び、安全性、正しい使用方法、品質管理、製品の表示内容等に対する注意喚起ともとらえています。今後はグリーンアクア電解水の製造メーカーとして、行政や検査機関等にご指導を賜りながら、お取引代理店様、お客様へ安心してご使用いただけるよう努めてまいります。

敬具